

2014年
平成26年度事業報告

公益社団法人 東京都歯科医師会

事業報告

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

I. 法人の状況に関する重要な事項

1. 口腔保健を通して公衆衛生の向上を実現する事業

この事業は、都民が口腔保健に関する知識習得により健康な身体を維持し、必要なときに安心な歯科医療サービスを楽しむことができることを目的とする。

(1) 都民に対する公衆衛生活動・普及啓発、情報提供

① 公衆衛生の主な事業活動

1) 都民向け講演会・フォーラム事業

- ・「都民向け講演会」平成26年9月28日(日)、イイノホール、一般都民486名参加、メインテーマ『知っておきたいお口の話』。⇒明細書P81
- ・「都民向け公開講座」平成26年11月9日(日)、歯科医師会館、一般都民200名参加、講演「かかりつけ歯科医を持ちましょう」他。⇒明細書P58

2) 歯の健康スペシャル

- ・「第9回 歯の健康スペシャル」平成26年11月16日(日)、なかのZERO・大ホール、一般都民2,463名参加、講演「親子で『歯育て』楽しい食卓ー正しい食べ方・味わい方ー」他。⇒明細書P103

3) 歯と口の健康週間事業

- ・「上野動物園行事」平成26年6月1日(日)、上野動物園、入園者数17,784人

(1) サンスターオーラルケアシアター

- (2) かむ能力の測定と歯科相談(参加数約450名)、お口の中のばい菌を見てみよう(参加者約130組)、歯医者さんになって写真撮影(参加数約200組)

- (3) 歯の健康・ケア相談コーナー(参加数約450名)

- (4) 入れ歯の作り方コーナー(参加数約350名)

- (5) 動物クイズ「だれの歯?だれの骨?」(参加数約400名)

- (6) 動物スタンプラリー(参加数約2,800組)

- (7) お口の健康巡回教室

⇒明細書P60

4) 歯・口の健康に関する普及啓発事業

- ・「すこやか家族表彰」、平成26年11月16日(日) ⇒明細書P60
地区歯科医師会、都内各保健所・保健センターより推薦の8組のすこやか家族が参加。

5) へき地(島しょ地域) 歯科保健普及啓発事業

⇒明細書P58

- ・特別養護老人ホーム「やすらぎの里」訪問、平成26年10月31日(金)

入所者の口腔状態・嚥下状態の確認および高野理事による職員への口腔ケアに関する講話を実施。参加者数：入所者4名、職員11名

- ・「第14回神津島村健康・福祉まつりの出展」平成26年11月1日(土)、生きがい健康センター、2色ガム検査及び歯科相談を実施。受診者数：152名、まつり参加者総数：231名(全島民人口：1,934人)

6) 食育関連事業

- ・「多職種向け食育支援講習会」

⇒明細書P63

第1回：平成26年12月3日(水)、歯科医師会館、講演「食育サポートブックの活用法」、「乳幼児期の食育について」、「地域での取り組み～足立区における歯と口の健康からの食育推進～」参加者数75名(歯科医師21名、歯科衛生士41名、歯科助手3名、管理栄養士/栄養士8名、他2名)

第2回：平成27年2月13日(金)、調布市文化会館たづくり、講演「食育サポートブックの活用法」、「食で育む心・体・技」、「健康はつくるもの育てるもの」

7) 健康増進イベント

- ・東京労働局主催「産業保健フォーラム」への後援。

⇒明細書P17

8) 職域歯科健診・保健指導の実施および歯科健診事業

- ・職域歯科健診・保健指導の実施 実施企業(団体)数：4 団体、受診者数 222 名
- ・歯科健診事業 契約企業(健康保険組合)数：9 組合、受診者数 130 名

9) デンタルパスポート

母子健康手帳の歯科版。歯科医院に有償頒布中(1 冊 100 円)。歯科医院から患者へは無償頒布。

10) スポーツマウスガード

ブラインドサッカーナショナルチーム他、障がい者スポーツ団体へ、マウスガードの提供を検討。

② 会誌の発行等

⇒明細書 P102

- ・「東京都歯科医師雑誌」4 月号～12 月号発行。ARTICLES(学術論文欄)他掲載。本会の会員、都道府県歯科医師会、全国の歯科大学・大学歯学部、歯科関連業者、行政、報道機関等に配布(会員無償、会員外 1 冊 800 円)。各号約 9300 部発行。

- ・本会ホームページ掲載情報

休日歯科応急診療所、禁煙支援プログラム実施診療所、イベント・講演会等の告知・募集、警察からの身元不明遺体情報の提供依頼、他。

(2) 歯科医療従事者に対する卒後研修、学術研修、生涯セミナー

都内に勤務する歯科医療従事者に対して、次の有償無償の各種研修会、セミナー等を実施して、歯科医学・医術の進歩発達に寄与する。

① 卒後研修

⇒明細書 P75

東京歯科大学、日本歯科大学、日本大学、東京医科歯科大学、昭和大学にて、歯科医療技術の向上を目的とした 20 講座を開催。都内歯科医療従事者 669 名参加。講習料は 1 講座 8,000 円(非会員価格は 50,000 円)及び実習材料費(実費相当額)。

② 学術研修

⇒明細書 P83

平成 27 年 2 月 8 日(日)、歯科医師会館 1 階・大会議室、都内歯科医師 211 名参加。「ノンメタル修復の今 ～保険から自費まで～」

③ 生涯研修セミナー

⇒明細書 P82

平成 26 年 12 月 7 日(日)、歯科医師会館 1 階・大会議室、都内歯科医師 214 名(他県歯科医師会会員 10 名)参加。メインテーマ『健やかに生きるための歯科医療 ～歯をまもる、咬合をまもる～』。

④ その他の研修会等

1) 児童虐待防止事業

⇒明細書 P63

○地域における虐待対応力向上研修(東京都協力事業)

「一次医療機関における児童虐待への対応について」

第 1 回：平成 26 年 9 月 4 日 場所：歯科医師会館、参加者 44 名

第 2 回：平成 26 年 10 月 2 日 場所：町田市医師会、参加者 77 名

第 3 回：平成 26 年 11 月 12 日 場所：目黒区歯科医師会、参加者 42 名

第 4 回：平成 26 年 12 月 10 日 場所：江戸川区歯科医師会、参加者 52 名。

2) 禁煙支援事業

⇒明細書 P65

○禁煙支援プログラム研修会(第 1 回)平成 26 年 11 月 26 日(水)、武蔵野スイングホール、講演「喫煙が健康に及ぼす影響」、「開業医における禁煙支援の実際～やってみよう禁煙支援～」参加 30 名。

○禁煙支援フォーラム、平成 27 年 3 月 17 日(火)、歯科医師会館、講演「歯科の立場からの禁煙支援」、「喫煙が健康に及ぼす影響及び東京都におけるこれからの禁煙政策について」、パネルディスカッション、参加 35 名。

3) 産業保健事業

⇒明細書 P65

○産業保健研修会、第 1 回：平成 26 年 11 月 20 日(木)、歯科医師会館、講演「なぜ企業に歯科が必要か」、「成人期の歯科口腔保健の取り組み」、参加総数：30 名(企業数 20 社)。

第 2 回：平成 27 年 3 月 11 日(水)、東京産業保健総合支援センター、「事業所での口腔

保健活動～その考え方、すすめ方～」、「産業歯科保健」。

4) 糖尿病予防事業

⇒明細書 P65

- 糖尿病予防講習会（第1回）、平成26年10月29日(水)、武蔵野スイングホール、講演「メタボリックシンドロームと糖尿病」、「歯周病が及ぼす全身への影響～糖尿病とメタボとの関わりを中心に～」、「糖尿病と予防の食事療法」、受講者数：45名。
- 糖尿病予防フォーラム、平成27年3月3日(火)、歯科医師会館、講演「メタボリックシンドロームと糖尿病」、「歯周病と糖尿病およびメタボリックシンドロームとの関連性について」、「糖尿病と予防の食事療法」、報告「東京都糖尿病医療連携（医科歯科連携）糖尿病圏域（二次医療圏）別の糖尿病医療連携」、パネルディスカッション、参加総数：40名。

5) 在宅歯科医療事業および介護保険・認知症研修事業

○在宅歯科医療研修会

⇒明細書 P67

- ①平成26年10月26日(木)、歯科医師会館、講演「高齢者へのアプローチ ～高齢者の心身の特性を踏まえて～」、受講者数100名
- ②平成26年11月27日(木)、歯科医師会館、講演「訪問診療はじめの一步 ～今こそかかりつけ歯科医の出番です～」、「訪問診療と介護保険併用の保険請求上の留意点～平成26年度診療報酬改定対応～」、受講者数80名
- ③平成27年1月22日(木)、調布市文化会館たづくり、講演「歯科訪問診療はじめの一步・・・歯科医師の立場から・・・」、「歯科訪問診療はじめの一步・・・歯科衛生士の立場から・・・」、受講者数56名
- ④平成27年2月19日(木)、武蔵野スイングホール、講演「在宅医療における医科歯科連携について」、パネルディスカッション、受講者数36名

○医工連携事業化推進事業意見聴取会(在宅歯科医療講演会)

⇒明細書 P67

- 平成26年10月26日(木)、歯科医師会館、「医工連携事業化推進事業の概要」、「歯科訪問診療の現状と関連器材への期待・・・歯科訪問診療の現場から・・・」、受講者数100名

(3) 各種学会等の支援、医療連携

① エイズ患者およびHIV感染者の紹介事業およびがん患者紹介事業

・協力歯科医療機関紹介事業（東京都委託）

⇒明細書 P63

協力歯科医療機関数：100（平成27年3月現在）

実施期間：平成26年4月1日～平成27年3月31日

紹介実績：協力病院／紹介件数 178件

その他（緊急）／紹介件数 9件

協力歯科医療機関／受診件数 初診602件（延べ数 991件）

継続1676件（延べ数3432件）

・東京都歯科向けエイズ講習会（東京都委託）

⇒明細書 P62

第1回：平成26年10月1日(水)、歯科医師会館

メインテーマ『感染症の現状と歯科の対応』、講演「HIV感染症の現状と課題～いま求められる歯科診療とは？～」、「感染者治療後の消毒・滅菌について」受講者数：128名

第2回：平成27年2月17日(火)（予定）、調布市文化会館たづくり、メインテーマ『感染症の現状と歯科の対応』、講演「診療所におけるHIV診療及び診療連携について」、

「HIV感染症の口腔症状についての経験」、受講者数：26名

・東京都周術期口腔ケア体制基盤整備事業「基礎コース研修」

⇒明細書 P70

【第2回】平成26年10月19日(日)、歯科医師会館、「がん治療総論及び緩和ケア概論」、「がん外科手術、頭頸部放射線療法、ビスフォスフォネート等を使用する患者及びがん薬物療法と緩和医療の患者の歯科口腔管理」、受講者数：160名

【第3回】平成27年2月15日(日)、歯科医師会館、「がん治療総論及び緩和ケア概論～周術期口腔機能管理～」、「がん外科手術、頭頸部放射線療法、ビスフォスフォネート等を使用する患者及びがん薬物療法と緩和医療中の患者の歯科口腔管理」、参加総

数：110名

- ・東京都周術期口腔ケア体制基盤整備事業「応用コース研修」
 - 【第1回】平成26年5月15日(木)、歯科医師会館、「がん患者への口腔管理～化学療法、骨修飾薬、頭頸部放射線治療、緩和ケア、在宅終末期への対応等～」、受講者数：80名
 - 【第2回】平成26年5月22日(木)、歯科医師会館、受講者数：40名
 - 【第3回】平成26年10月23日(木)、歯科医師会館、受講者数：150名
 - 【第4回】平成26年11月30日(日)、歯科医師会館、受講者数：180名
 - 【第5回】平成27年2月26日(木)、歯科医師会館、受講者数：110名
- ・東京都周術期口腔ケア体制基盤整備事業「実地研修」
 - 【第1回】平成26年6月8日(日)、東京医科歯科大学、「歯科衛生士が行なう周術期口腔機能管理の実際～怖れず 安全 適切に～」、相互実習、受講者数：35名
 - 【第2回】平成27年3月14日(土)、歯科医師会館、「手間をかけずに安全に成果をあげる口腔ケアの手技」、受講者数：54名
- ② 東京の歯科大学・歯学部・附属病院との情報交換会
 - ・学長・学部長・病院長会議：平成27年2月23日(月)、本会事業について説明、地域医療の連携強化について依頼他。⇒明細書 P83
- ③ 都内歯科医師会の研修会に対する助力
 - ・本会理事の講師派遣を随時実施。
- ④ スタディーグループに対する、日本歯科医師会の生涯研修事業への協力
 - ・スタディーグループ認定47件(平成27年3月31日現在)

2. 事故・災害若しくは犯罪による被害者の支援と、障がい者の口腔保健の向上に寄与する事業

この事業は、事故や災害、あるいは犯罪により不幸にして被害を受けた医療弱者に対する支援と、障がい者の歯科診療を中心に口腔保健の向上に寄与することを目的とする。

(1) 事故・災害等による被害者支援、犯罪による被害者支援、災害時緊急歯科診療

事故または災害時における医療救護活動は、都民の生命と身体を守る要となる重要なものである。本会では、東京都地域防災計画の一翼を担うため、各防災機関との緊密な連携をとり、会員歯科医師を中心として各種訓練や知識習得に励むものとする。

① 事故・災害による被害者支援

- 1) 九都県市合同防災訓練への参加 ⇒明細書 P55
 - ・「平成26年度東京都・杉並区合同総合防災訓練」平成26年8月30日実施、開催場所：杉並区立桃井原っぱ公園・杉並区済美小学校体育館。歯科医療救護活動訓練、身元確認作業。
- 2) 身元確認研修会 ⇒明細書 P55
 - ・第1回身元確認に関する歯科医師研修会(城東地区)、平成26年11月28日(金)、開催場所：足立区歯科医師会館、受講者20名。身元不明遺体の確認作業の実習訓練。
 - ・第2回身元確認に関する歯科医師研修会(55地区)、平成27年2月5日(木)、開催場所：歯科医師会館、受講者：67名。身元不明遺体の確認作業の実習訓練。
 - ・身元確認研修会実技編：平成27年3月18日(水)、開催場所：歯科医師会館1階、受講者82名。口腔内写真撮影及びX線撮影の実習。
- 3) トリアージ研修会 ⇒明細書 P55
 - ・平成26年11月6日開催、開催場所：歯科医師会館1階・大会議室、会員82名参加。スタート式トリアージを使用した症例判定、グループ別のトリアージタッグ実習。
- 4) 日本歯科医師会災害コーディネーター研修会
 - ・平成27年3月1日、神奈川県歯科医師会会館。

② 犯罪による被害者支援

- 1) 警察歯科医会全国大会への参加 ⇒明細書 P52
 - ・「第13回警察歯科医会全国大会」、平成26年8月23日、ホテルクレメント徳島、

全国およそ 400 名参加（内、東京都内の地区歯会 48 名）。メインテーマ：「人が受ける最後の医療～警察・医科・歯科の連携～」。本会のポスター展示・発表「東京都における身元確認歯科医師研修会の新しい展開について」。

2) 公益社団法人被害者支援都民センター構成員として啓発活動
同センター理事として参加。同センターのパンフレット頒布、会館設置自動販売機売上金の一部を寄付。

3) 東京都犯罪被害者支援連絡会との連携
連絡会会議(10月2日)に出席。

(2) 障がい者の口腔保健の向上（東京都立心身障害者口腔保健センターの運営）

東京都立心身障害者口腔保健センターは、地域の一般医療機関では困難な障がいのある方の口腔保健の向上を目的に指定管理事業者として全面的に運営を委託されている。事業の一層の発展に励むものとする。

① 障がい者の歯科診療 ⇒明細書 P109

所内来所患者数 16, 167 名、巡回・訪問診療来所患者数 1, 182 名。

② 歯科医療従事者、障がい者（児）の保護者および障がい者（児）施設職員・学校教職員等への教育研修 ⇒明細書 P110

延人数 925 名。

③ 障がい者歯科医療ハンドブック等の作成配布 ⇒明細書 P111

「スペシャルニーズデンティストリー・ハンドブック」を販売代理店より販売。障害者歯科医療に関する DVD、スライド等の制作、学会発表などを実施。

3. 歯科医療従事者を育成する事業

地域歯科医療を維持し、高度化する医療・介護ニーズに対応するためには、優秀な人材の確保が必要となり、より幅広い公的な活動が求められる歯科衛生士の育成に励むものとする。

(1) 歯科衛生士の養成事業（歯科衛生士専門学校の運営） ⇒明細書 P105

国家資格である歯科衛生士の養成と要介護者や通院不可能な高齢者に対する在宅歯科診療に対応できる東京都介護職員初任者研修資格の取得に努める。

在籍学生は平成 26 年 4 月時点で、1 年生（41 回生）53 名、2 年生（40 回生）46 名、3 年生（39 回生）48 名。

(2) 歯科衛生士実態調査

平成 23 年度に歯科口腔保健法が施行し、歯科衛生士に対する需要の高まりが予測され、歯科衛生士の就業実態を把握し、就業問題および未就業歯科衛生士の復職支援に関する問題解決のため東京都から助成を受けて、調査を実施した。

調査対象は、東京都歯科医師会会員診療所に勤務する歯科衛生士（回収率 4.8%）と都内歯科衛生士養成機関 2 校の同窓会（回収率 35.4%）で行い、詳細を分析し結果を報告書にまとめた。

4. 都内歯科医師の事業基盤を安定化させる事業

本会が実施する公益活動は、会員である独立事業主の歯科医師の本業とは離れた協力により実施されている。こうした民の公益活動を継続的に実施するには、歯科医師としての経営基盤や業務基盤の安定が絶対の必要条件となる。本会では歯科医師への支援事業に励むものとする。

(1) 医療保険制度の適正な運用のための事業（社会保険関係） ⇒明細書 P96

① 保険講習会（国保委託事業を含む）

・保険講習会-外来環・再外来環の実施方法について-、平成 26 年 8 月 7 日、出席者 233 名。

・新規指定医療機関保険講習会、【第 1 回】平成 26 年 9 月 11 日、出席医療機関数 26 件。

【第 2 回】平成 27 年 1 月 22 日、出席医療機関数 26 件。

・保険医・医療事務担当者合同講習会、平成 27 年 2 月 16 日、受講者 121 名。

② 保険資料（指導書等）の作成・発行

「診療報酬明細書記載要領」（4 つ折り）、疑義解釈資料(Q&A)の取り纏めを作成・配布。周期口腔機能管理の保険請求に関する資料(作成中)。

③ その他公的医療保険の周知徹底

地区保険担当理事連絡協議会(平成 26 年 7 月 10 日)や地区への文書連絡、本会ホームページを通じて周知。

(2) 個人事業主としての歯科医師の事業基盤強化

① 医事相談(都民に対する無料電話歯科相談) ⇒明細書 P94
平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月分、相談件数 461 件。

② 医事紛争解決のための対応(医事処理) ⇒明細書 P86
現在取扱い件数 190 件(うち訴訟係争中事例 13 件)、新規事例 36 件、解決事例 14 件。
新規指定医療機関保険講習会(9/11、1/22)、保険講習会(8/7)内における講演「医事紛争について」。

③ 青色申告制度の普及促進 ⇒明細書 P84
・「平成 25 年分青色申告決算書の検討資料」歯科医院の経営・納税状況について分析・検討。
・「平成 26 年度東京国税局管内税務指導者協議会」平成 26 年 10 月 23 日、千葉県歯科医師会館。税務諸問題について検討。
・「地区税務指導者連絡協議会」平成 27 年 1 月 29 日、歯科医師会館。平成 26 年分の確定申告にあたっての留意事項について、平成 27 年の税制改正について、他。

④ 福祉総合保険 ⇒明細書 P100
・平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月分 死亡 115 件、廃疾 1 件、火災 0 件、傷病 2,429 件、
保険金合計 363,125,000 円。

5. その他の事業

歯科医師法の第一条に「歯科医師は、歯科医療及び保健指導を掌ることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もつて国民の健康な生活を確保するものとする」とあり、この法令を遵守するためには個人ではなく団体としての活動が必要となる部分がある。本会は、地域住民の健康を守るという大きな使命を担っており、その公益性を理解し、自覚を持った会員で構成されている。その観点から、本会組織の維持・運営は根幹をなすものであり、次の事業を行う。

(1) 厚生文化事業

① 会員に対する表彰等の授与 ⇒明細書 P43
終身会員表彰 40 名、会長表彰 3 名、保健文化賞：新宿区歯科医師会、府中市歯科医師会

② 会員に対する慶弔金等の支給
死亡会員への献花。100 歳会員のお祝い。

③ 会員に対する健康増進施策の実施
「健康ウォーキング」平成 26 年 10 月 19 日、会員およびその家族・従業員 139 名参加。浜松町～レインボーブリッジ～台場駅。 ⇒明細書 P104

④ 会員の厚生文化活動に対する補助金や奨励金の支給
厚生文化部 11 部への補助金の支給。

(2) 歯科医業合理化事業

① 各種調査の実施
・歯科医療経営総合調査、診療行為別頻度調査 ⇒明細書 P104

② 税務相談、法律相談、融資斡旋等
・税務・法律相談は、随時、税理士・弁護士へ取り次ぎ。
・新規融資 26 件。 ⇒明細書 P113

(3) 会誌の発行等(既出)

(4) 貸館施設を貸与する収益事業

有償貸与	・会議室	5 団体 65 回(件)	合計 2,346,880 円
	・貸室	2 団体	合計 4,661,700 円

(平成 27 年 3 月 31 日現在)